

編 集 後 記

会員の皆様には益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。京土会会報No.47をお届けいたします。例年同様、本号の編集に当たりましては多くの会員の皆様からのご寄稿をいただき、発行に至ることができました。皆様方のご支援ご協力に、幹事一同厚く御礼申し上げます。

社会が大きな変化の時代を迎えている、という言い方は近年は通例となった感もありますが、会員の皆様も今年はそれを一層強く実感されているものと思います。大学という場もそれは例外ではなく、教育・研究において、国際化、社会連携、組織改革などのキーワードのもと起こりつつある変化はまことに目まぐるしいものがあります。京都大学土木会におきましては、活性化のためにさまざまな新たな試みが近年行われていることは、会報でもお知らせしている通りです。今の時代の中で、これらが会員の皆様の視点からどのように評価されるか、幅広いご意見をお寄せいただき、今後の更なる方向性について議論を深めて参りたいと考えております。よろしく願いいたします。

なお、今年度より京土会会員名簿をCD-ROM版でお届けする会員の範囲を拡大し、現役で活躍されている年齢60歳以下の会員とさせていただきますこととなりました。経費節減につながることはもとより、CD-ROM版ならではのメリットもありますことから、今年度初めてCD-ROM版をご覧の皆様にもご理解いただきますとともに、ご活用いただけましたら有難く存じます。

今後とも、引き続き会員の皆様のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

平成21年度 幹 事

中北 英一、五十嵐 晃